七飯町立藤城小学校通信「強く・明るく・賢く」

藤城

学校教育目標
○健康で元気な子
○思いやりのある子
○進んで学ぶ子

目指す子どもの姿☆学びの楽しさを実感し、明日の学びにつなげる子

学校ホームページ

１０月の生活目標：けじめある生活をしましょう

令和８年９月３０日

『自助』『共助』『公助』を　地域の皆さんと一緒に

校長　小又　洋子

毎年９月１日は『防災の日』です。1923 年の関東大震災にちなみ、また台風の襲来が多いとされる二百十日頃にあたることから 1960 年に制定されました。さらに 1982 年には見直しが図られ、8 月 30 日から 9 月 5 日までを『防災週間』として改められました。

日本列島は、地形や地質などから、地震や津波、台風や豪雨などの災害が発生しやすい地域であります。「もしも…」は、いつ、どこで起きてもおかしくない状況です。災害への備えを見直し、家族や地域の防災意識を高めるために、『防災の日』の位置付けは大切といえるでしょう。

今年も多くの災害が日本列島を襲ってきました。記憶に新しいところで 8 月には『千葉豪雨災害』があり、現在も復旧活動は続いております。自然の猛威を痛感させられました。

『防災教育』では、命を守るための知識、判断力、行動力を身に付けることが求められますが、子どもたちに育てたい力は 3 つとされています。

【①自助】　自分の命を自分で守る力
【②共助】　周囲の人を助け、地域で協力する力
【③公助】　行政・消防・警察の役割を理解して連携する力

発達の段階を考えると、小学校では【①自助】が基本となりますが、【②共助】の意識を高める経験は、幼少期からの積み重ねが大切のように思います。

学校では毎年避難訓練を実施しておりますが、誘導に従って滞りなく避難することが狙いではありません。大切なのは自分で判断できる力をつけることです。避難行動の一つ一つに込められた意味を理解し、実際に行動できるようにすることが重要です。例えば、

【火災では】なぜハンカチを口に当てるのか？ハンカチがなかったらどうすればいいか。
⇒ハンカチを持ち歩こう
煙があるところでは、なぜ姿勢を低くして逃げるのか？
防火扉はなぜしめるのか？「くぐり戸」ってどういうこと？
【地震では】なぜ机の下にもぐるのか？なぜ上履きのままで逃げるのか？
⇒靴ひもをしっかり結んでおく。かかとを踏まずに履く。
扉や窓は開ける？閉める？

大人が近くにいなくても、自分の命を守るための判断ができる子どもに育てていくことが目標です。避難行動の基本は、何も持たずに一目散に逃げることが最優先です。しかし、寒い冬にコートもとらずに飛び出すことが正しいのか？コートを着用を必須として時間をロスさせるのは正しい指示と言えるのか？と大人にもその場の状況に応じた適切な判断が要求されます。とっさの判断ミスが大切な命を奪うことになりかねません。7 月におきた熊本地震では、避難後のガス爆発で尊い命が奪われることになってしまいました。誰がいつ、どのように判断するのが正しいことなのか…。

今週の日曜日（9 月 27 日）、日曜参観（地域公開）として、『防災について学ぼう！』を実施いたしました。今年度は、簡易テントと簡易ベッドの組立体験に加えて、『ビニール袋でご飯を炊こう』『もしも避難するとしたら』を実施しました。卓上コンロで沸かしたお湯でお米を湯煎して、みんなで試食したり、5 年生がツナ缶の「ぼのぼのあかり」やペットボトルを使った簡易ランタンを実演したり体験させたり、6 年生は「ビニール袋活用術」として、簡易食器や簡易レインコート・長靴、けがの応急処置の方法等を紹介しました。最後は、みんなでモルックを楽しみました。

今回の日曜参観では、縦割り班を基本とする活動をご覧いただきました。異学年交流は、単に上級生が下級生の面倒を見るということではく、様々な関わりそのものが、双方にとっての経験値をあげることにつながります。これからも縦割り班活動等も取り入れながら、子どもの声に耳を傾け、活動内容のブラッシュアップを図っていきたいと思います。今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

地域公開参観日への
ご参加ありがとうございました

防災教室で「電気がとまってもお米を炊く方法」としてビニール袋でお米をたく体験をしました。縦割り班で力を合わせて準備を進めました。

防災教室で繰り返し取り組んでいる「テントとベッドの組み立て」です。振り返りでは、「毎年取り組んでいるのに、1年経つと忘れてしまう」ことに気付き、繰り返し取り組む大切さを感じていました。

５年生と６年生が「身近な材料を使った防災グッズ」の紹介をしてくれました。5年生が紹介してくれた「ペットボトルランタン」はスマートフォンの明かりだけでも十分明るさを確保できることが分かりました。6年生は、必ず避難所で必要になる食器や雨具、けがの手当の道具をビニール袋で作ることができることをわかりやすく教えくれました。

最後にみんなで楽しく「モルック大会」をしました。地域の方やお家の方も参加して楽しいひとときになりました。

10月の予定

日	行　事
1	
2	
3	藤城保育園運動会
4	
5	児童委員会⑥
6	全校朝会 避難訓練（地震）
7	２年生読み聞かせ
8	１年生食育授業
9	視力検査
10	ＰＴＡ北海道ブロック道南大会
11	〃
12	スポーツの日
13	
14	３．４年読み聞かせ
15	
16	
17	
18	
19	学習発表会特別時間割開始
20	
21	
22	
23	
24	
25	
26	
27	
28	学習発表会児童公開日 職員会議
29	学習発表会会場設営・準備 第２回ＰＴＡミニバレーボール大会担当者会議
30	
31	学習発表会保護者公開日 給食なし 藤城地区町民文化祭

「みんなの手」掲示物撮影について

今年の藤城地区町民文化祭で、地域の方々の手を「虹」に見立てて掲示する取組を企画しております。地域公開参観日に来校してくださった方にご協力いただき、「手」の撮影を開始いたしました。

文化祭では虹の展示を使ったイベントも企画されているようです。ふるってご参加ください。ご来校いただければいつでも撮影いたします。ぜひご来校ください。